第2章　設置手順

設置の途中で問題が発生するときは、InfoPrint 5577/InfoPrint 5579 クイック・ガイドを参照。

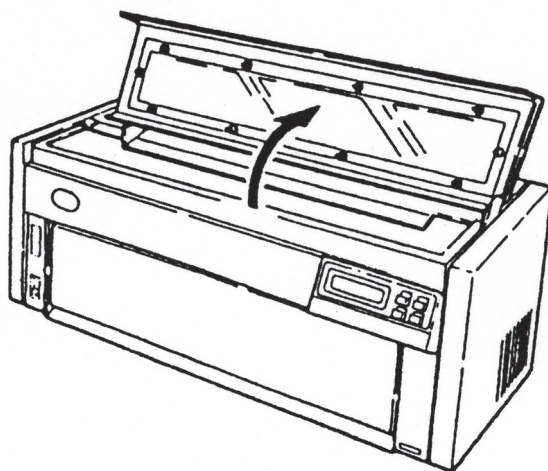
2.1　プリンター本体

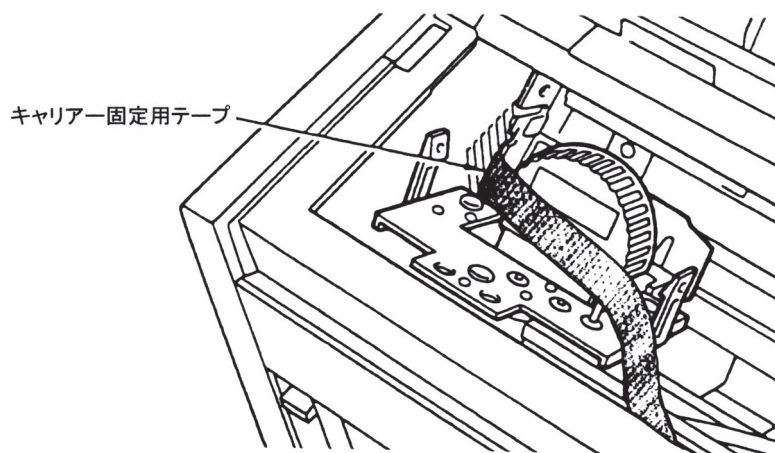
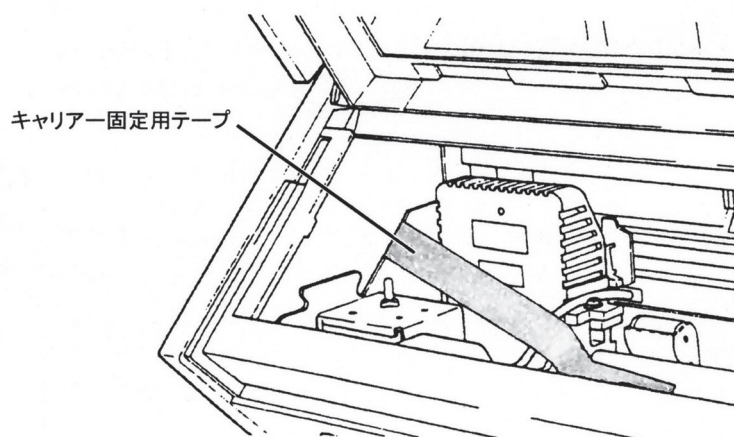
プリンターの設置、機能テスト、およびシステム・ユニットへの接続の概略手順は次のとおりです。

⚠ 注意

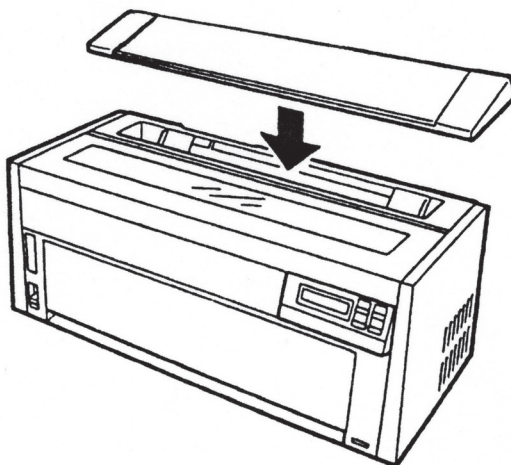
- 重量が約24 kgありますので、プリンターを移動するときは2人以上で移動してください。
- プリンターは平らな机の上に置いて使用してください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。

2.1.1　キャリアー固定用テープの取り外し

1　上部カバーを開けます。

2 キャリアー固定用テープを取り外します。

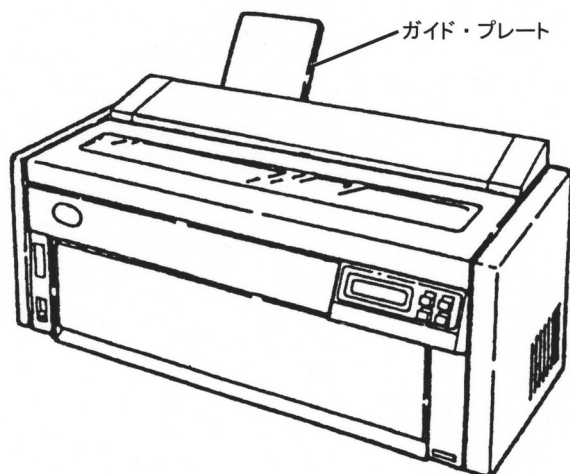
● 5577-C02の場合

● 5577-D02の場合

以上で、キャリアー固定用テープの取り外しは終了です。

2.1.2　防音カバーの取り付け

1　防音カバーを用紙ガイドに合わせて載せます。

以上で防音カバーの取り付けは終了です。

2.1.3『ガイド・プレートの取り付け』（2-4ページ）へ進んでください。

2.1.3　ガイド・プレートの取り付け

1 上部カバーを閉じ、ガイド・プレートを図のように取り付けます。

以上で、ガイド・プレートの取り付けは終了です。2.1.4『インク・リボン・カートリッジの取り付け方』(2-5ページ) へ進んでください。

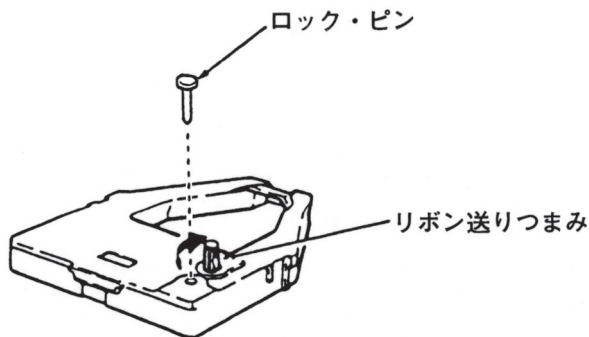
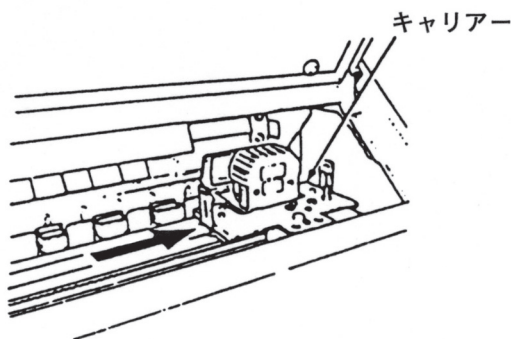
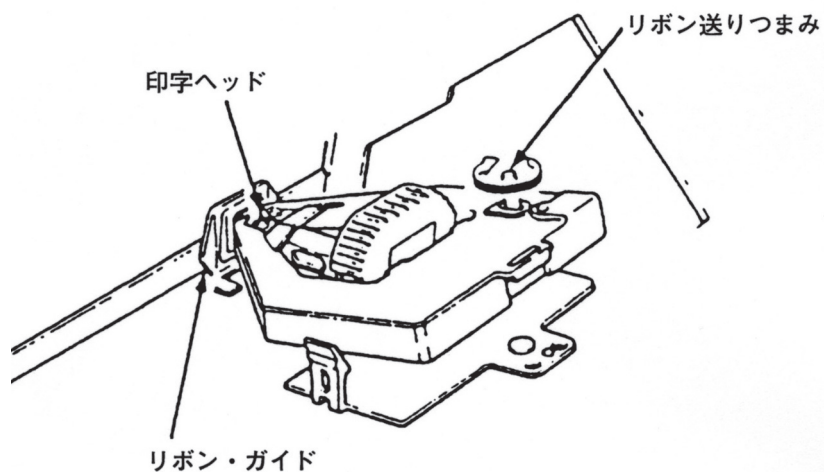
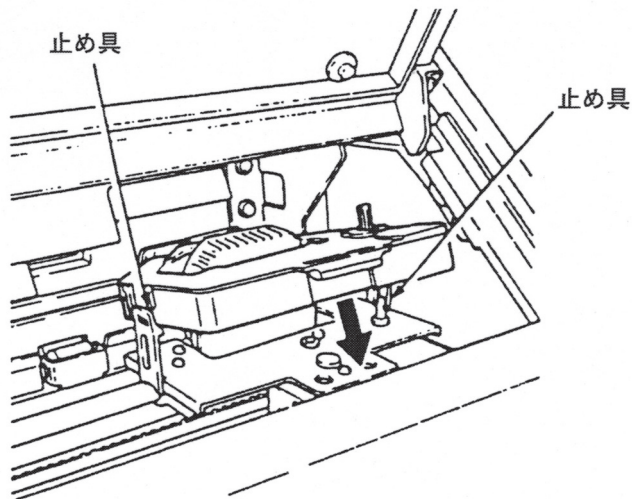
次ページ以降、防音カバー付きの図を省略します。

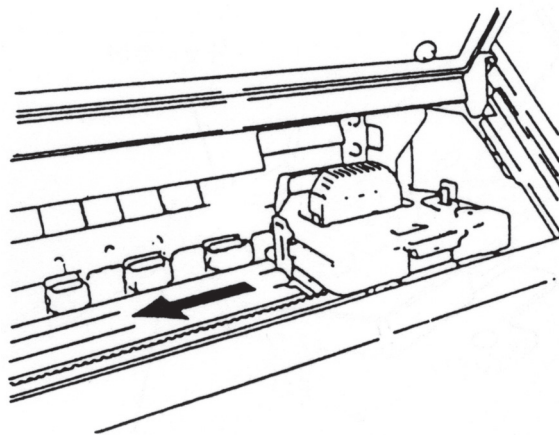
2.1.4　インク・リボン・カートリッジの取り付け方

リボンは、印字ヘッド保護のために特殊なインクを使用していますので、交換のときは、弊社純正品をご使用ください。純正品以外では、良好な印刷を行えないばかりでなく、印字ヘッドの故障の原因となりますので、使用しないでください。

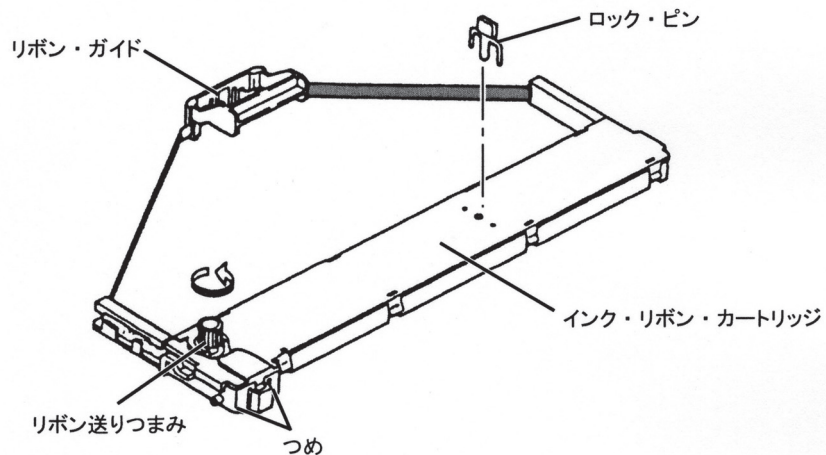
5577−C02の場合

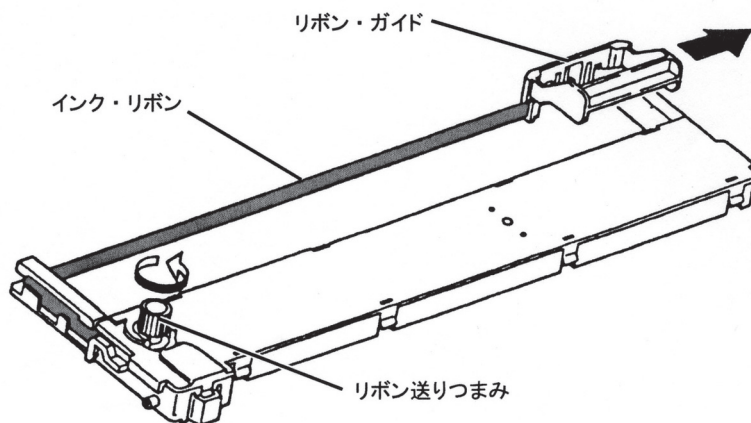
1　**インク・リボン・カートリッジ底部の白いロック・ピンを抜き取ります。矢印の方向にリボン送りつまみを回して、インク・リボンがスムーズに送られることを確認します。**

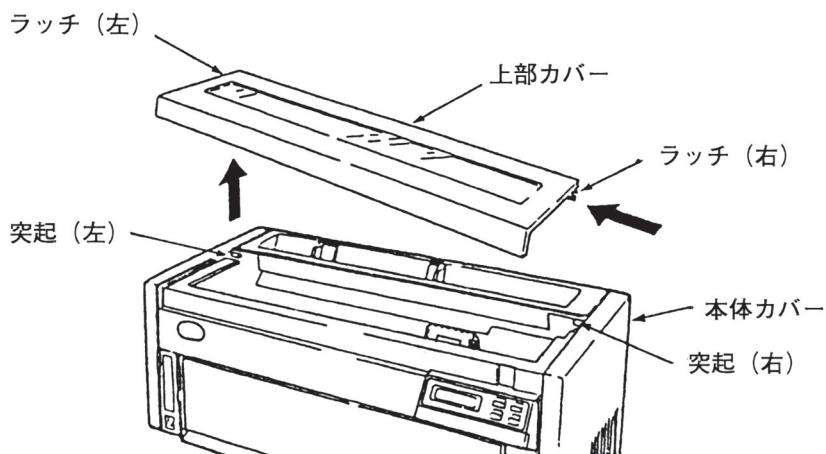
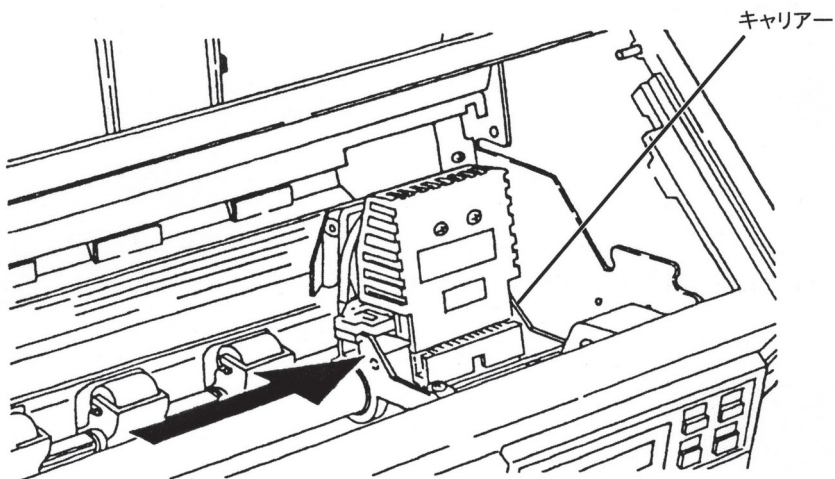
取り外したロック・ピンはインク・リボン詰め替え時に使用しますので、保管しておいてください。

2　**プリンターの電源が切れていることを確認します。**
キャリアーを右端に移動してください。

3 インク・リボン・カートリッジの先端をリボン・ガイドに押し付け、リボン送りつまみを図の矢印の向きに回しながら、インク・リボンを印字ヘッドとリボン・ガイドの間に通します。

4 インク・リボン・カートリッジを押し込んでキャリアーに固定します。

5 **インク・リボン・カートリッジを押してキャリアーを動かします。**

インク・リボンが印字ヘッドとリボン・ガイドの間に入っていることを確認してください。
上部カバーを閉めてください。

5577−D02の場合

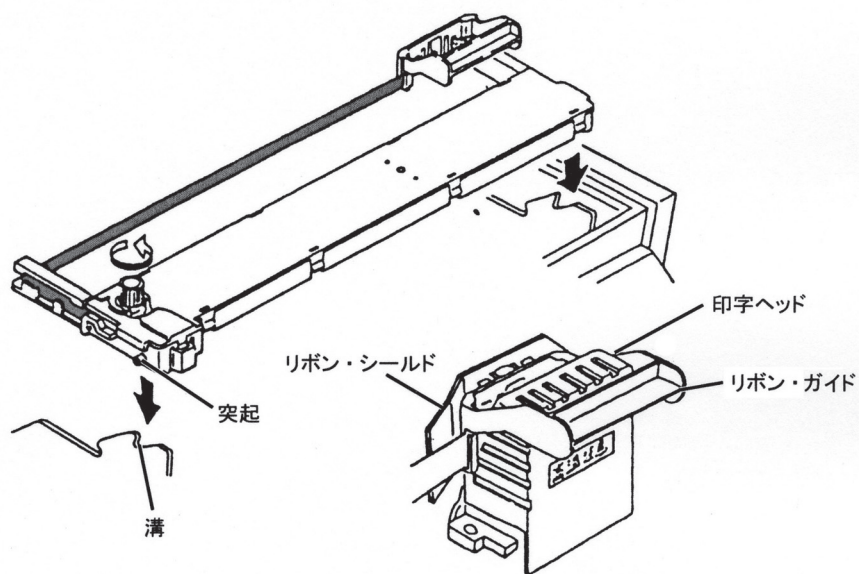
1 **インク・リボン・カートリッジ上部の青いロック・ピンを抜き取り､左側のつめを外します｡**

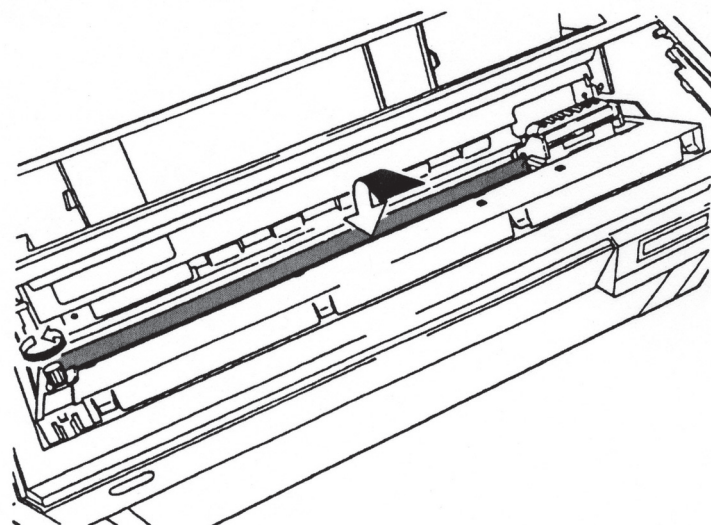
矢印の方向にリボン送りつまみを回してインク･リボンがスムーズに送られることを確認してください。リボンがねじれている場合は直してください。

2 **リボン・ガイドを下図のように右側に移動します。**

このとき､リボンがたるまないようリボン送りつまみを回してください。

3 **プリンターの電源が切れていることを確認します。**

上部カバーを少し（2～3 cm程度）開けた状態で、左側を持ち上げてから上部カバー全体を左に動かして取り外します。

4 **キャリアーを右端に移動します。**

5 **リボン・ガイドを図の様に印字ヘッドにセットします。**

ヘッドを中央に移動したのち、リボン送りつまみを回しながら、リボンのたるみをとってください。

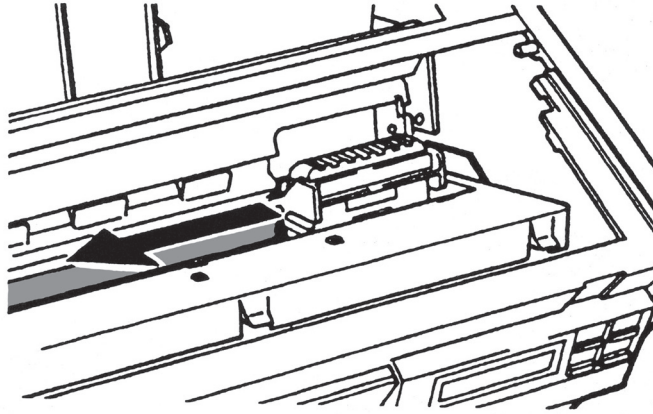
インク・リボン・カートリッジの両端の突起をフレームの溝に入れてください。

6 **インク・リボン・カートリッジを図のように押し込みます。**

入りにくいときは､リボン送りつまみを回しながらセットしてください。

7 **印字ヘッドを左右に動かします。**

インク・リボンが折れたりせず､スムーズに動くことを確認してください。

キャリアーの動きが重いときは､インク･リボン･カートリッジを取り外して､セットをやり直してください。

また､リボンが正しくリボン・ガイドに差し込まれていることも確認してください。

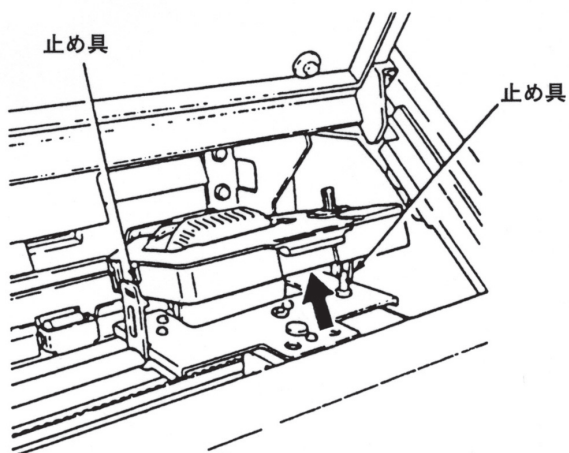
上部カバー右側のラッチを本体カバーの突起に差し込んでから、上部カバー左側のラッチを本体カバー左側の突起に合わせて取り付けてください。

以上で､インク･リボン･カートリッジのセットは終了です。2.1.6『電源コードの接続』(2−13ページ) へ進んでください。

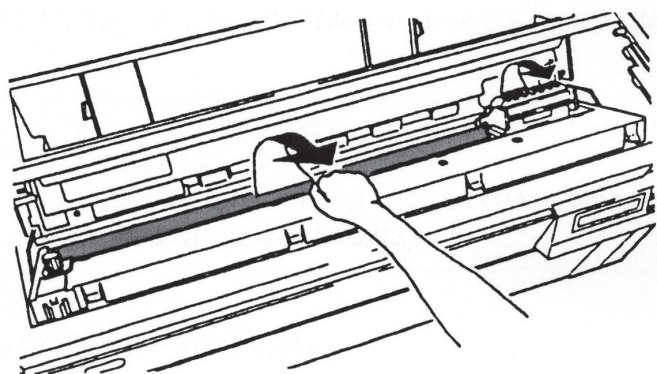
2.1.5　インク・リボン・カートリッジの取り外し方

1 上部カバーを取り外し、キャリアーを右側に移動します。

2 インク・リボン・カートリッジを取り外します。

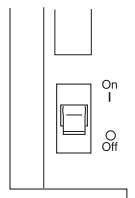
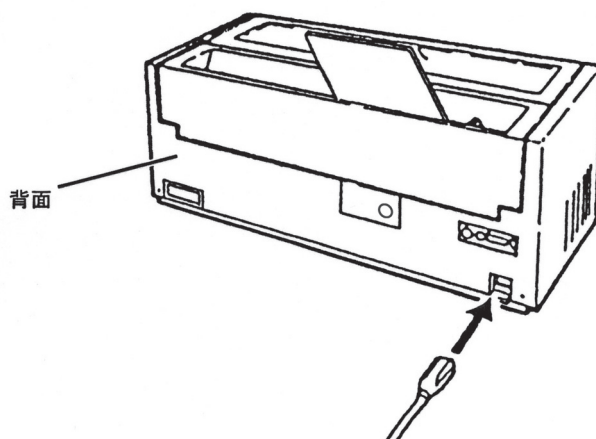
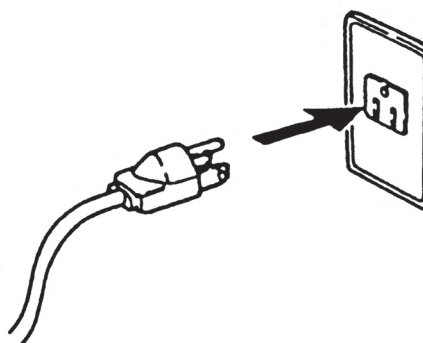
5577-C02の場合

左右の止め具を開き、インク・リボン・カートリッジを起こすように引き上げます。

5577-D02の場合

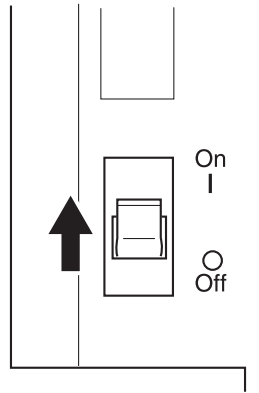
図のようにカートリッジを起こすように、手前に引いてから、リボン・ガイドを取り外します。

以上で、インク・リボン・カートリッジの取り外しは終了です。

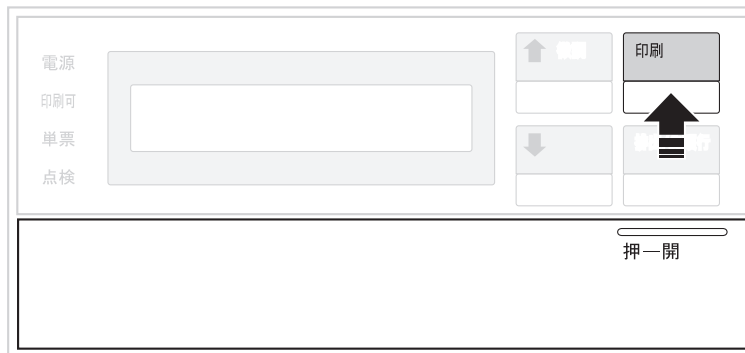
インク・リボン・カートリッジは不燃ごみとして廃棄してください。

2.1.6　電源コードの接続

> ⚠ **注意**　電源スイッチが切れている（OFF になっている）ことを確認してください。

1　電源プラグをプリンターに差し込みます。

2　電源プラグをコンセントに差し込みます。

以上で、電源コードの接続は終了です。
2.1.7『単票用紙のセット』（2−14ページ）または2.1.8『連続用紙のセット』（2−17ページ）へ進んでください。

2.1.7　単票用紙のセット

1　プリンターの電源スイッチを入れます。

2　印刷可ランプが点灯している場合、印刷スイッチを押して印刷不可状態（印刷可ランプが消えている）にします。

操作パネル・カバーの右端を軽く押し、カバーを開けてください。

3　単票／連続スイッチを押して単票ランプをつけます。

4 **右の用紙ガイドを、ロック・レバーを握りながら動かし、使用する用紙サイズのマークがあるところに合わせます。**

用紙サイズのマークの意味は以下を参照してください。

A5（縦）: A5サイズの用紙を縦に使用する。

B5（縦）: B5サイズの用紙を縦に使用する。

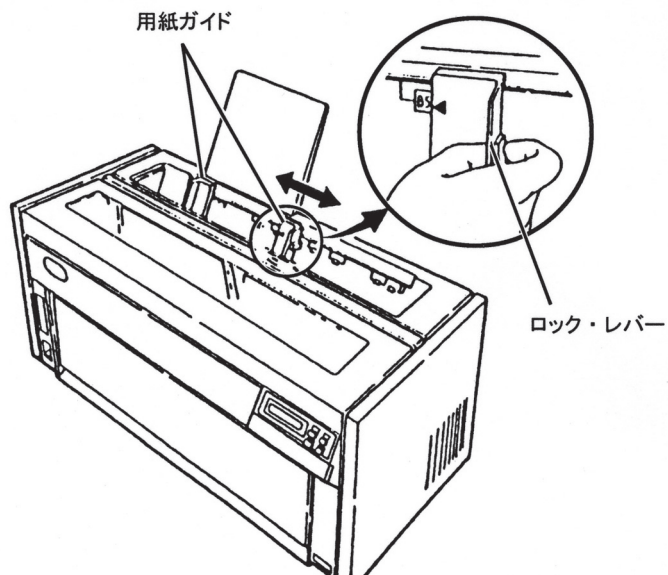
A4（縦）・ A5（横）: A4サイズの用紙を縦に使用するか、A5サイズの用紙を横に使用する。

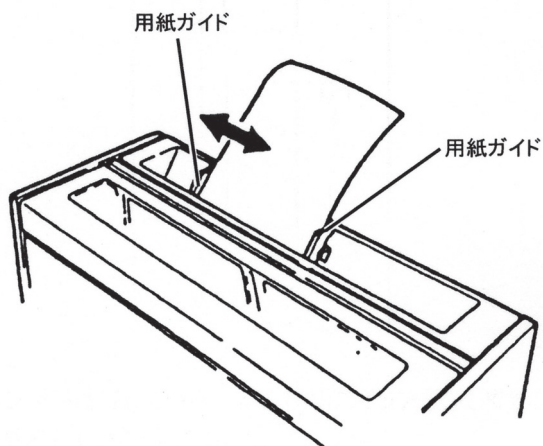
B5（横）: B5サイズの用紙を横に使用する。

A4（横）: A4サイズの用紙を横に使用する。

B4（横）: B4サイズの用紙を横に使用する。

A3（横）: A3サイズの用紙を横に使用する。

マークは目安としてください。

5 用紙を挿入後、 左の用紙ガイドを微調整し、用紙と両側の用紙ガイドの間に1 mm程度のすき間を作ります。

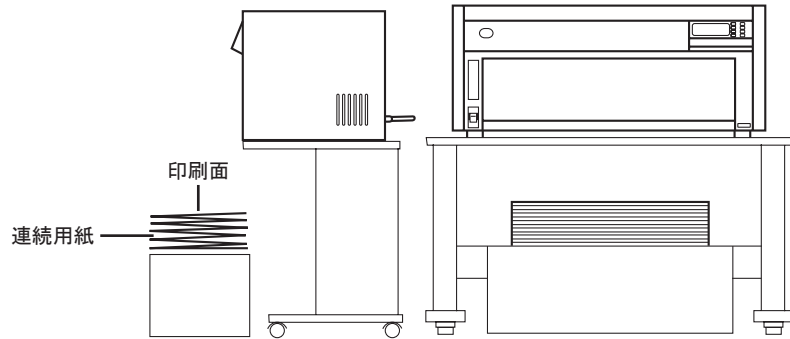
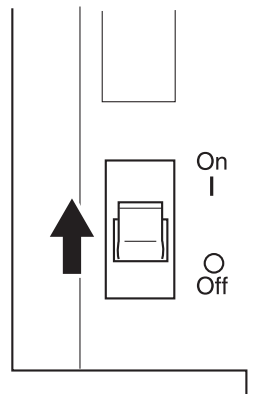
目盛は目安としてください。

以上で、単票用紙のセットは終了です。

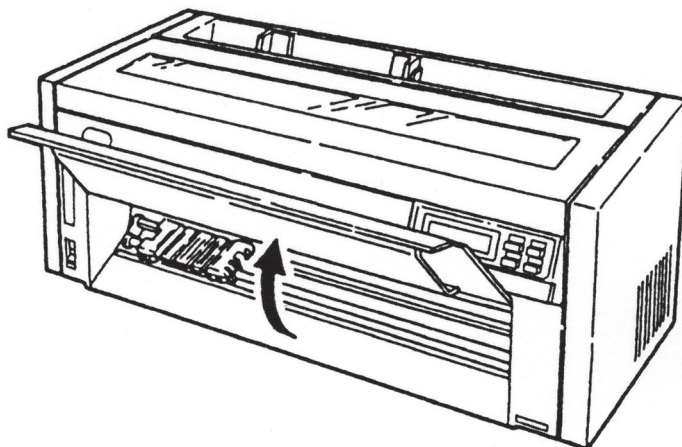
2.1.8『連続用紙のセット』（2−17ページ）へ進むか、または操作パネル・カバーを閉じて2.1.9『インターフェース・ケーブルの接続』（2−23ページ）へ進んでください。

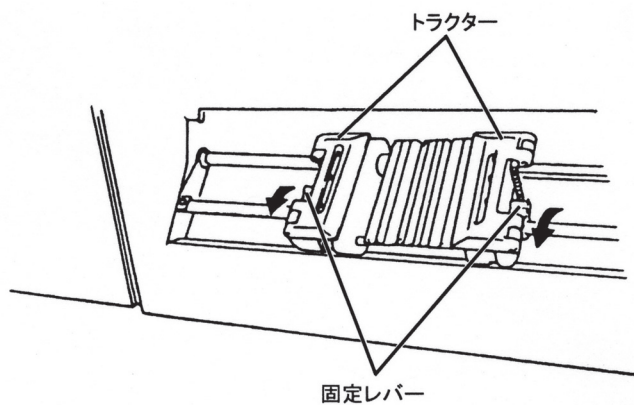
2.1.8　連続用紙のセット

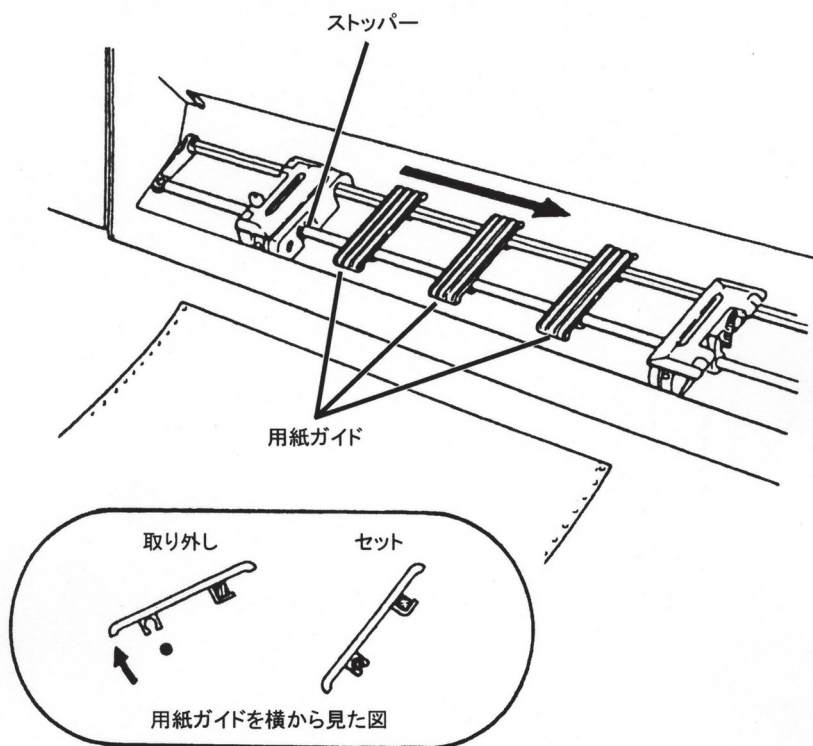
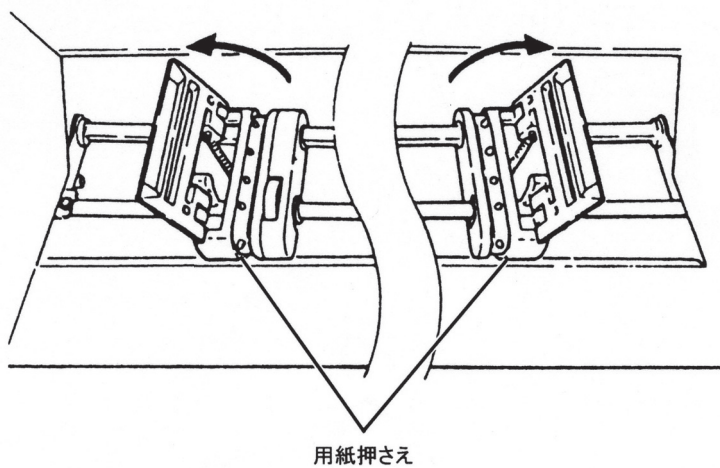
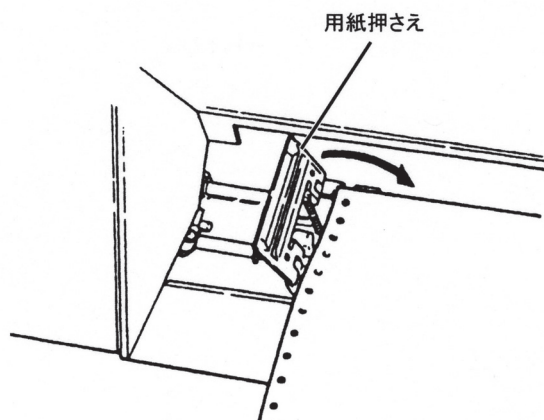
- 連続用紙を使用する場合はガイド・プレートを取り外してください。
- 通常の操作で連続用紙をセットする場合は､プリンターを連続紙モードおよび印刷不可の状態にしてください。

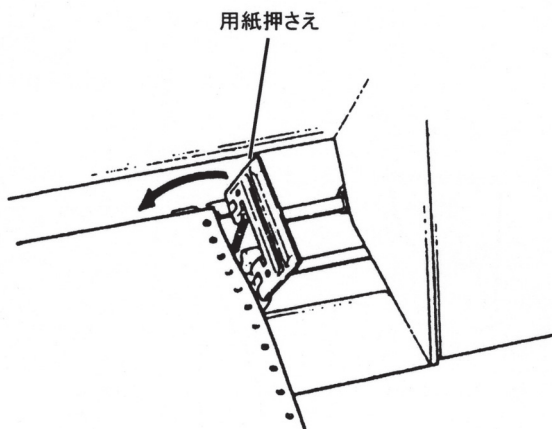
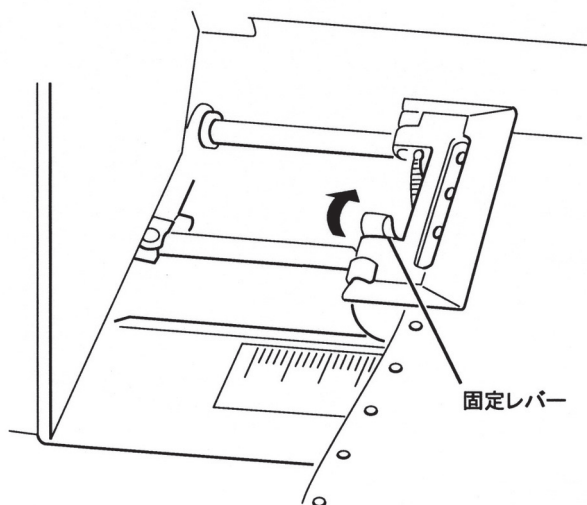
1 **用紙を下の例のようにプリンターの手前に､トラクターと平行になるように置きます。**

プリンターは机の端に置いてください。

2 **電源スイッチを入れます。**

3 前面カバーを開けます。

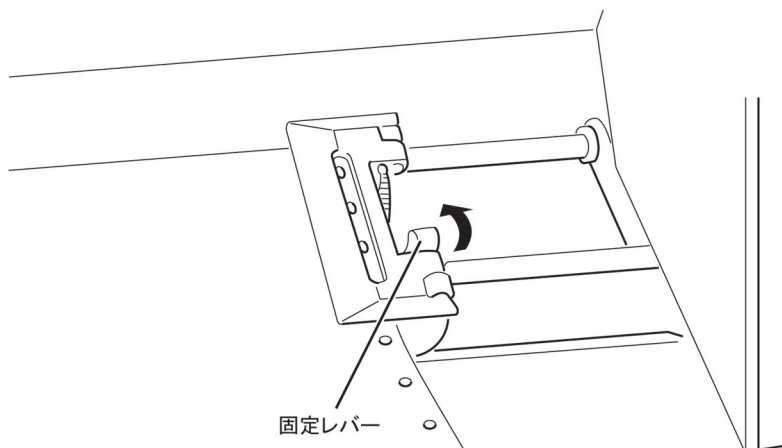
前面カバーは止まるまで開き、少し押し込んでください。開いた状態で固定されます。

4 左右のトラクターの固定レバーを、図のように手前に起こします。

トラクターのロックが外れます。

5 用紙の幅に合わせて左右のトラクターを移動し、 用紙ガイドをトラクターの間に均等に配置します。

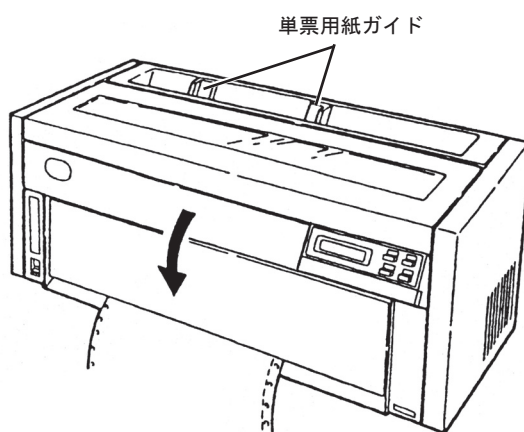
用紙ガイドは下図のように手前を起こして移動し､はめ込んでください。

6 左右のトラクターの用紙押さえを開けます。

7 用紙の印刷面を上にして、 図のように用紙の左端の送り穴を左のトラクターのピンにはめ、用紙押さえを閉じます。

8 用紙の右端の送り穴を右のトラクターのピンにはめ、用紙押さえを閉じます。

左右のトラクターで送り穴の位置がずれないようにしてください。用紙づまりの原因になります。

9 左のトラクターの固定レバーを矢印の方向に倒してロックします。

10 用紙がたるまないように右のトラクターを移動します。

固定レバーを矢印の方向に倒してトラクターをロックしてください。

1. 用紙がたるんでいると、用紙が送られるときに用紙づまりを起こすことがあります。
2. 右のトラクターでは調節できない場合、左のトラクターで調節してください。
3. トラクターを強く引いて用紙を張りすぎると、印刷時に用紙が破れることがあります。

11 **前面カバーを少し引いてから降ろして閉じます。 単票用紙ガイドをセットした連続用紙の位置に合わせます。**

連続用紙の位置に合わせないと、印字中の用紙が単票用紙ガイドにあたり、用紙づまりを起こすことがあります。

「001　ヨウシ　テンケン」と表示し、点検ランプが付いている場合は、**3**（2-18ページ）へ戻って用紙をセットし直してください。
上部カバーが閉まっていることを確認してください。

12 **排出／先頭行スイッチを押します。**
用紙が先頭行位置へ送られます。

以上で連続用紙のセットは終了です。操作パネル・カバーを閉じて、2.1.9『インターフェース・ケーブルの接続』（2-23 ページ）へ進んでください。

連続用紙を取り外す場合は、用紙を排出し、切り取り後、単票／連続スイッチを押して単票モードにすると、用紙先端がトラクターまで戻りますので、連続用紙の取り外しが簡単にできます。

2.1.9　インターフェース・ケーブルの接続

システム接続時の注意事項

プリンター・ケーブルは別売りです。プリンター・ケーブルは、下記の弊社純正品をお使いください。純正品以外では、正常な動作をしない可能性があり、障害の原因となることがあります。

ID # 81X7875（2.4 m　パラレル・ケーブル ）

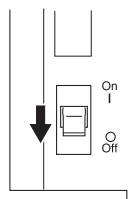
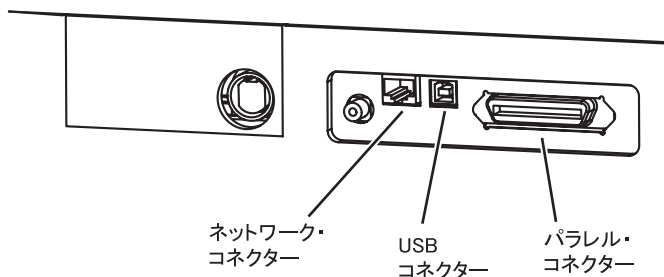
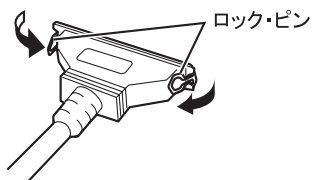
ID # 09F5544（5 m　パラレル・ケーブル ）

ID # 99P3306（USB2.0　プリンター・ケーブル）

ただし、5550 シリーズのシステムの場合は下記のものをお使いください。

ID # 6454977（2.4 m　パラレル・ケーブル ）

ID # 4773366（5 m　パラレル・ケーブル ）

⚠ 注意　**操作前にプリンターおよびシステム・ ユニットの電源スイッチを切り、双方の電源コードをコンセントから抜いてください。**

1　インターフェース・ケーブルのコネクターを、プリンターにつなぎます。

パラレル・ケーブルは、ロック・ピンで固定してください。

2 インターフェース・ケーブルのもう一方のコネクターを、システム・ユニットまたは、ネットワークにつなぎます。

パラレル・ケーブルは固定ネジまたはロック・ピンでコネクターを固定してください。

3 プリンターおよびシステム・ユニットの電源コードをコンセントに接続します。

付録C『自己診断機能』（C-1ページ）を参照して印字テストを行ってください。

2.1.10 ネットワークの設定

プリンターの操作パネルを使用してネットワークの設定を行うことができます。
この操作パネルを使用して通じて設定できるメニュー項目とその工場出荷値は以下の通りになります。

メニュー項目	工場出荷値
DHCP セッテイ	ムコウ
IP アドレス	000.000.000.000
サブネット マスク	000.000.000.000
ゲートウェイ アドレス	000.000.000.000

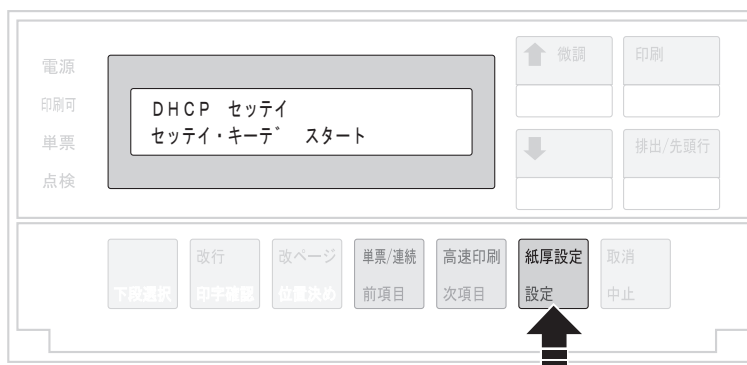
標準的なTCP/IPを使用した印刷に必要なネットワークの設定は以下の通りになります。

☞ その他のネットワークに関する設定は、『InfoPrint 5577/InfoPrint 5579 ネットワーク設定ガイド』を参照。

1 印刷スイッチを押して印刷可ランプを消し、操作パネル・カバーをあけ、下段選択スイッチを押して、「ゲダン　キノウ」と表示していることを確認します。

2 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

3 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IF：ネットワーク　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

4 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「DHCP　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

5 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「ユウコウ」あるいは「ムコウ」を選択し、設定スイッチを押します。

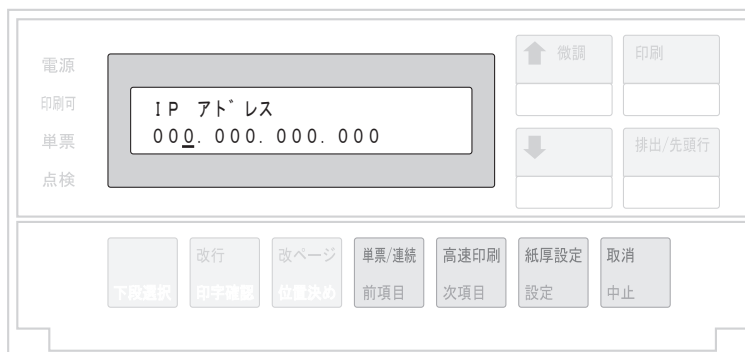
DHCPを有効にした場合、以上でネットワーク設定は終了です。
印刷スイッチを押して、「5　インターフェース　セッテイ」を終了します。
初期診断テストが実行されます。

DHCPの設定が有効の場合は、「IP　アドレス」、「サブネット　マスク」、「ゲートウェイ　アドレス」を表示しません。これらは自動的に取得されます。

DHCPを無効にした場合、引き続き「IP　アドレス」、「サブネット　マスク」、「ゲートウェイ　アドレス」を以下の通り設定してください。

6 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IP　アドレス」を選択し、設定スイッチを押します。

7 **次項目あるいは前項目を押して数値を選択します。 設定スイッチあるいは中止スイッチを押すと桁移動を行います。**

第4桁目で設定スイッチを押すと設定値を記憶します。

8 **「サブネット　マスク」と「ゲートウェイ　アドレス」も「IP　アドレス」と同様に設定します。**

9 **印刷スイッチを押して、「5　インターフェース　セッテイ」を終了します。**

初期診断テストが実行されます。

以上でネットワーク設定は終了です。

2.1.11 パラレルI/Fの設定

工場出荷時は、IEEE1284（ECP)で印字可能です。

☞ 詳細は、第5章『インターフェースの設定』（5−1ページ）を参照。

インターフェース・ ケーブルは、弊社純正オプションを使用してください。詳細は
☞ 2.1.9『インターフェース・ケーブルの接続』（2−23 ページ）を参照。

5400エミュレーターを使用する場合は、以下の手順で「コンバージド」に設定変更します。

1 印刷スイッチを押して印刷可ランプを消し、操作パネル・カバーをあけ、下段選択スイッチを押して、「ゲダン　キノウ」と表示していることを確認します。

2 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

3 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IF：パラレル　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

4 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「コンバージド」を選択し、設定スイッチを押します。

5 印刷スイッチを押して、「5　インターフェース　セッテイ」を終了します。

初期診断テストが実行されます。

2.1.12 USB　I/Fの設定

工場出荷時の設定で、印字可能です。

本機のUSB接続は下記のOSをサポートしています。

Microsoft® Windows® Me
Microsoft® Windows® 2000
Microsoft® Windows® XP

- USB接続はすべてのPCについての接続を保証することができません。事前に接続をよく確認してください。
- PCとの接続の際にはUSB HUB等を使用せず、直接プリンターと接続してください。正常に動作しない場合があります。
- Windows MeはUSBポートドライバーのインストールが必要です。詳細はREAD MEファイルを参照してください。
- インターフェース・ケーブルは、弊社純正のオプションを使用してください。詳細は 2.1.9『インターフェース・ケーブルの接続』（2-23 ページ）を参照。

2.1.13 Windows用プリンター・ドライバーの導入と起動

同梱のサポートCDには、Windows用プリンター・ドライバーが入っています。
サポートCDの中の5577用プリンター・ドライバーを使用してください。プリンター・ドライバーはサブフォルダー¥WIN98、¥NT40、¥WINME、¥W2KXP内にあります。導入および起動方法は通常のプリンター・ ドライバーと同じです。詳細はサポートCD内のREAD MEファイルを参照してください。